

# 木にはオスモカラー

## オスモカラー塗装標準仕様書



## INDEX

内装	壁、天井、廻縁、巾木……………	4
	家具、ドア、ドア枠……………	5
	フローリング……………	6
	天板／カウンタートップ……………	7
	湿気の多い場所……………	8
	内装部材全般に共通（塗りつぶし）……………	8
外装	外壁……………	9
	外装部材全般に共通（塗りつぶし）……………	10
	再塗装／塗り替え……………	10
	ウッドデッキ……………	11



【<http://osmo-edel.jp/download/category/osmocolor/osmocolor-paint/>】  
建築塗装工事に必要な仕様書をお求めの場合は  
こちらのQRコードからダウンロードをお願いいたします。

## 塗装についての注意点

- 塗装の前に、塗装面のヨゴレ、ホコリなどは取り除き、表面をきれいにしてください。  
内装部材は、サンディングをしてスムーズな表面を作ってください。  
塗装部材の含水率は内装部材 8～12%、外装部材は 18%以下でお願いします。
- オスモカラーは薄めず、良くかき混ぜてそのまま使用してください。
- シンナーなどの溶剤による希釈は絶対におやめください。
- **かための刷毛**（オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ推奨）を使って木目に沿ってすりこむようにしてよく伸ばしながら塗ってください。**（塗りすぎに注意）**  
塗装の失敗の原因のほとんどが塗りすぎによります。  
**やわらかい刷毛でペンキを塗るようにベッタリ塗りますと塗装面積も伸びず、ムラができ、乾燥時間も長くなります。**
- 塗装方法は刷毛塗りが通常ですが、コテバケによる塗装も可能です。  
特に広い面積の壁、天井、床などにコテバケでの塗装が有効です。  
外装の古材にはローラー塗りが適しています。
- 乾燥時間は 20℃で約 12 時間（フロアクリアーエクスプレスは 3～4 時間、カウンタートップオイルは約 8 時間、ウッドステインプロテクターは 4～6 時間）です。  
気温、気候によって長くなる場合があります。
- 塗装前に塗装する同じ材に試し塗りをしてから色を決めるのが一番です。  
木の種類によって、色の仕上がりは少しずつ違います。
- 火のあるところでは使用しないでください。  
消防法により危険物第 4 類、第 2 石油類に該当しますので、作業場では火気厳禁です。
- **拭き取りに使用したウエスは念のため、水に十分つけてから処分してください。**
- **刷毛の洗浄はオスモカラー専用洗浄液を使用してください。**  
使用後の洗浄液はフタ付きの金属缶に入れて保管すれば再利用出来ます。







内装

木目を生かす透明、半透明仕上げ

## 壁、天井、廻縁、巾木

クリアー仕上げ

1回塗り

1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>



2 仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>

次の内いずれかを選んで下さい。

- #1101 エキストラクリアー つやのない仕上がり
- #3101 ノーマルクリアー 3分つや



約12時間乾燥

仕上がり

MEMO

- チーク、カリンなどの銘木には #1101 エキストラクリアーによる仕上げがベストです。

カラー仕上げ

1回塗り

1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>



2 仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>

次の内いずれかを選んで下さい。

- ウッドワックス 3分つや
- ワンコートオンリー つやのない仕上がり



約12時間乾燥

仕上がり

MEMO

- カラーの乾燥後、#3101 ノーマルクリアーで上げると3分つやの深みのある、さらに耐久性の高い塗装に仕上がります。
- オスモカラーは浸透しながら着色されます。濃い目の仕上がりが必要な時、又ナラなど浸透しにくい樹種、米桐など浸透ムラのおきやすい樹種には同じカラーの重ね塗りをおすすめします。乾燥後、さらに#3101 ノーマルクリアーで上げるとベストです。(この場合、計3回塗装)
- ウッドワックスやワンコートオンリーにお好みの色が無い場合、ウッドワックスオパークやカントリーカラーを木目が見えるように薄く1回塗りする仕様も可能です。



内装

木目を生かす透明、半透明仕上げ

## 家具、ドア、ドア枠

クリアー仕上げ

2回塗り

1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>



2 #1101 エキストラクリアー下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



約12時間乾燥

3 #3101 ノーマルクリアー上塗り 3分つや

<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



約12時間乾燥

仕上がり

MEMO

- 家具、ドア、ドア枠は2回塗りをおすすめします。
- #1101 エキストラクリアー+ #3101 ノーマルクリアーの2回塗装が一般的ですが、つや消しに仕上げる場合は2回目の塗装に #3062 フロアークリアーつや消し (又は #3362 フロアークリアーエクスプレストつや消し) を塗ります。

※フロアークリアーエクスプレスは乾燥時間が早いので、DIYでは使いづらいことがあります

カラー仕上げ

2回塗り

1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>



2 カラー下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>

次の内いずれかを選んで下さい。

- ウッドワックス
- ワンコートオンリー



約12時間乾燥

3 上塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>

- #3101 ノーマルクリアー 3分つや



約12時間乾燥

仕上がり

MEMO

- オスモカラーは浸透しながら着色されます。濃い目の仕上がりが必要な時、又ナラなど浸透しにくい樹種、米桐など浸透ムラのおきやすい樹種には同じカラーの重ね塗りをおすすめします。乾燥後、さらに#3101 ノーマルクリアーで上げるとベストです。(この場合、計3回塗装)
- #3101 ノーマルクリアーの仕上げ塗装が一般的ですが、つや消しに仕上げる場合は2回目の塗装に #3062 フロアークリアーつや消し (又は #3362 フロアークリアーエクスプレストつや消し) を塗ります。
- ヒノキやパインの様に浸透ムラのおきやすい樹種には、クリアー仕上げがお勧めです。
- ウッドワックスやワンコートオンリーにお好みの色が無い場合、ウッドワックスオパークやカントリーカラーを木目が見えるように薄く1回塗りし、#3101 ノーマルクリアーを仕上げに塗装する仕様も可能です。

※フロアークリアーエクスプレスは乾燥時間が早いので、DIYでは使いづらいことがあります





内装

木目を生かす透明、半透明仕上げ

## フローリング

クリアー仕上げ

2回塗り

- 1 木地調整 <サンディング#180 含水率8~12%以下>
  - 2 下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● #3032 フロアークリアー 3分つや  
● #3062 フロアークリアーつや消し つや消し
  - 約12時間乾燥
  - 3 下塗りと同種のフロアークリアー上塗り  
<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>
  - 約12時間乾燥
- 仕上がり

MEMO

- 速乾タイプ(3~4時間乾燥)はそれぞれ#3332 フロアークリアーエクスプレス2~3分つや、#3362 フロアークリアーエクスプレストつや消しになります。
- 国土交通省建築/木造工事標準仕様書のUC塗りB種に適合しています  
(A種は#3032 フロアークリアー、#3062 フロアークリアーつや消し、#3332 フロアークリアーエクスプレス2~3分つや、#3362 フロアークリアーエクスプレストつや消しを3回塗り)。

※フロアークリアーエクスプレスは乾燥時間が早いので、DIYでは使いづらいことがあります

カラー仕上げ

2回塗り

- 1 木地調整 <サンディング#180 含水率8~12%以下>
  - 2 カラー下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● ウッドワックス  
● ワンコートオンリー
  - 約12時間乾燥
  - 3 上塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● #3032 フロアークリアー 3分つや  
● #3062 フロアークリアーつや消し つや消し
  - 約12時間乾燥
- 仕上がり

MEMO

- ウッドワックスやワンコートオンリーにお好みの色がない場合、ウッドワックスオパークやカントリーカラーを木目が見えるように薄く1回塗りし、フロアークリアーを仕上げに塗装する仕様も可能です。
- オスモカラーは浸透しながら着色されます。  
濃いめの仕上がりが必要な時、ナラなど浸透しにくい樹種には同じカラーの重ね塗りをおすすめします。  
(乾燥後、フロアークリアーで仕上げます、この場合計3回塗り)



内装

木目を生かす透明、半透明仕上げ

## 天板、カウンタートップ

クリアー仕上げ

2回塗り

- 1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>
  - 2 下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● #3046 カウンタートップオイル 5分つや  
● #3028 カウンタートップオイル 3分つや  
● #3058 カウンタートップオイル つや消し
  - 約8時間乾燥
  - 3 下塗りと同種のカウンタートップオイル上塗り  
<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>
  - 約8時間乾燥
- 仕上がり

MEMO

- 国土交通省建築/木造工事標準仕様書のUC塗りB種に適合しています  
(A種は#3046 カウンタートップオイル5分つや、#3028 カウンタートップオイル3分つや、#3058 カウンタートップオイルつや消しを3回塗り)。

カラー仕上げ

2回塗り

- 1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>
  - 2 カラー下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● ウッドワックス  
● ワンコートオンリー
  - 約12時間乾燥
  - 3 上塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● #3046 カウンタートップオイル 5分つや  
● #3028 カウンタートップオイル 3分つや  
● #3058 カウンタートップオイル つや消し
  - 約8時間乾燥
- 仕上がり

MEMO

- ウッドワックスやワンコートオンリーにお好みの色がない場合、ウッドワックスオパークやカントリーカラーを1回薄く塗装し(1回目の塗装はまだ木目が見えます)、カウンタートップオイルを仕上げに塗装する仕様も可能です。
- オスモカラーは浸透しながら着色されます。  
濃いめの仕上がりが必要な時、ナラなど浸透しにくい樹種には同じカラーの重ね塗りをおすすめします。  
(乾燥後、カウンタートップオイルで仕上げます、この場合計3回塗り)





防カビ

内装

## 脱衣場、キッチンなど湿気の多い場所

クリアー仕上げ

2回塗り(床、天板は3回塗り)

- 1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>  
(フローリングはサンディング#180)
  - 2 下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
● #4006 ウッドプロテクター  
約12時間乾燥
  - 3 仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ[床]>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● 壁など #3101 ノーマルクリアー  
● 床 フロアークリアー 2回塗り  
● 天板 カウンタートップオイル 2回塗り  
約12時間乾燥(カウンタートップオイルは約8時間)
- 仕上がり

- MEMO
- 半透明着色の場合は、②下塗りの後、ウッドワックス又はワンコートオンリーで着色。約12時間乾燥後、③の仕上げ塗装を行います。(この場合、フロアークリアー、カウンタートップオイルは1回塗り)
  - #4006 ウッドプロテクターの使用によって必ずしもカビが発生しないわけではありません。十分な換気によって効果的にカビの発生を予防できます。●カビの発生を抑制しますが、カビを含んだ木材には効果がありません。



木目をつぶすオパーク仕上げ

内装

## 内装木部全般に共通

オパーク仕上げ

2回塗り

- 1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>  
(フローリングはサンディング#180)
  - 2 下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● ウッドワックスオパーク 3分つや  
● カントリーカラー 3~5分つや  
約12時間乾燥
  - 3 下塗りと同種の塗料を上塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● ウッドワックスオパーク 3分つや  
● カントリーカラー 3~5分つや  
約12時間乾燥
- 仕上がり

- MEMO
- 塗りすぎに注意。オパーク仕上げの場合、1回目の塗装後はまだ木目が見えますが、2回目の塗装で木目がつぶれます(ただし、木地のスジ、凹凸はそのまま残り、木の風合いは保たれます)。
  - フローリングの場合は、耐久性を上げる為にフロアークリアーを必ず上塗りしてください。



木目を生かす透明、半透明仕上げ

外装

## 外壁

クリアー仕上げ

2回塗り

- 1 塗装面の汚れ、ホコリなどを取り除く <目荒らしサンディング#120 含水率18%以下、玄関ドアは8~12%>  
気象条件の確認 <気温5℃以上、湿度70%以下>
  - 2 下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
次の内いずれかを選んで下さい。  
● #420 外装用クリアープラス 3分つや  
● #701 外装用クリアープラスつや消し つや消し  
約12時間乾燥
  - 3 下塗りと同種の外装用クリアープラス上塗り  
<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
約12時間乾燥
- 仕上がり

- MEMO
- 南洋材、南米材で硬い樹種は吸い込みが悪いので、新しいうちは塗装しないでください。半年以上、日光にさらして、吸い込みがある状態になってから塗装してください。
  - 国土交通省建築/木造工事標準仕様書のWP塗りB種に適合しています(A種は#420外装用クリアープラス又は#701外装用クリアープラスつや消しを3回塗り)。

カラー仕上げ

2回塗り

- 1 塗装面の汚れ、ホコリなどを取り除く <含水率18%以下、玄関ドアは8~12%>  
気象条件の確認 <気温5℃以上、湿度70%以下>
  - 2 ウッドステインプロテクター下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
4~6時間乾燥
  - 3 下塗りと同色のウッドステインプロテクター上塗り  
<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>  
4~6時間乾燥
- 仕上がり

- MEMO
- 南洋材、南米材で硬い樹種は吸い込みが悪いので、新しいうちは塗装しないでください。半年以上、日光にさらして、吸い込みがある状態になってから塗装してください。
  - 玄関ドアにはカラー塗装の乾燥後、外装用クリアープラスを仕上げ塗装しますと耐久性が増します。玄関ドアの内側は、内装の仕様で塗装してください。
  - 国土交通省建築/木造工事標準仕様書のWP塗りB種に適合しています(A種は:ウッドステインプロテクター3回塗り、ウッドステインプロテクター2回塗り+外装用クリアープラス1回塗り、ウッドステインプロテクター1回塗り+外装用クリアープラス2回塗りの計3回塗り)。





木目をつぶすオパーク仕上げ

## 外装木部全般に共通

オパーク仕上げ

2回塗り

1 塗装面の汚れ、ホコリなどを取り除く <含水率 18%以下>  
気象条件の確認 <気温 5℃以上、湿度 70%以下>



2 **カントリーカラープラス**下塗り  
<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



約 12 時間乾燥

3 下塗りと同色の**カントリーカラープラス**上塗り  
<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



約 12 時間乾燥

仕上がり

MEMO

- 塗りすぎに注意。  
オパーク仕上げの場合、1回目の塗装後はまだ木目がみえますが、2回目の塗装で木目がつぶれます（ただし、木地のスジ、凹凸はそのまま残り、木の風合いは保たれます）。



木目を生かす透明、半透明仕上げ

## ウッドデッキ

カラー仕上げ

2回塗り

1 塗装面の汚れ、ホコリなどを取り除く <含水率 18%以下>  
気象条件の確認 <気温 5℃以上、湿度 70%以下>



2 **ウッドステインプロテクター**下塗り  
<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>



4~6時間乾燥

3 下塗りと同色の**ウッドステインプロテクター**上塗り  
<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>



4~6時間乾燥

仕上がり

MEMO

- 南洋材、南米材で硬い樹種は吸い込みが悪いので、新しいうちは塗装しないでください。半年以上、日光にさらして、吸い込みがある状態になってから塗装してください。
- ウッドデッキは紫外線の影響が多いためクリアー仕上げは向いていません。**ウッドステインプロテクター**をお使いください。
- 国土交通省建築/木造工事標準仕様書に WP 塗り B 種に適合しています（A 種は**ウッドステインプロテクター**を 3 回塗り）。
- 防滑仕様は**#430 ノンスリップデッキ**を上塗りしてください。（この場合、計 3 回塗装）



古材を、木の質感を残しながら再塗装する高隠ぺい仕様

## 外装木部全般に共通

古材の再塗装/塗り替え

1~2回塗り

1 塗装面の汚れ、ホコリなどを取り除く <含水率 18%以下>  
(水洗い推奨)



2 **カントリーカラープラス**塗装<ローラー毛丈 10~13mm>



約 12 時間乾燥

仕上がり

MEMO

- **カントリーカラープラス 2101 ホワイト**は2回塗り。  
指で押して凹むくらい痛んだ吸込みの多い古材は2回塗り以上になることがあります。
- 色はしっかりついたが、吸込み差によるつやは全体に**#701外装用クリアープラスつや消し**を上塗りすると品の良いつや消し仕上げになります。



## 木にはオスモカラー



### オスモ&エーデル株式会社 オスモ事業部 osmo<sup>®</sup>

本 社：〒673-1111 兵庫県三木市吉川町上荒川748-6	TEL.(0794) 72-2001 FAX.(0794) 72-2000
東 京 支 社：〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-20-2 ホウライビル11F	TEL.(03) 6279-4971 FAX.(03) 6279-4970
名古屋支社：〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目20-9 三晃社ビル4F	TEL.(052) 253-9221 FAX.(052) 253-9226
東北営業所：〒980-6002 仙台市青葉区中央4-6-1 SS30 2F	TEL.(022) 797-3951 FAX.(022) 797-3950
九州営業所：〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-28-3 三州博多駅前ビル2F	TEL.(092) 409-0131 FAX.(092) 409-0130

\* 商品改良や原材料価格の変動のため、予告なく仕様や価格を変更することがあります。  
\* 実物は本社、東京支社及び各営業所のショールームでご覧いただけます。

●詳しくはWebで <https://osmo-edel.jp>

オスモカラー

検索

2021 03